



学び舎に魂合わせ

令和4年6月3日（金）
第2号（1学期）
伊那市立東部中学校
作成 橋倉美奈子

様々な工夫を凝らして

先月は予定されていた1学年宿泊体験学習が延期となったり、2学年の職場体験も事業所によっては受け入れができなくなってしまったりと、内容の変更をせざるを得ないことが続きました。しかし、各学年工夫を凝らし、さまざまな行事を行うことができました。

1 学年

学年レク 争奪！ 太杯

5月30、31日に予定されていた宿泊体験学習が延期となったため、校内での学年レクリエーションが行われました。

はじめに、空き教室を巡る学校内オリエンテーリング。宿泊学習の班で協力して様々な難題を克服し団結力を高めました。その後、校庭にてクラスごと大縄跳びに挑戦！3年生の姿に学び、自分たちもと必死で頑張り、クラスの団結力を高めました。

クイズ大会で、一番面白かったのがジェスチャーゲームです。お題をジェスチャーして伝えていくゲームです。ジェスチャーするのは難しかったのですが面白かったです。1番難しかったのが、漢字ゲームです。「ほう」という読み方の漢字をひたすら書いていくゲームです。これは本当に難しかったです。大縄跳びでは最初は1回も跳べませんでしたが、最後は最高で4回跳べました。これから先輩方のように練習して行って、たくさん跳べるようになりたいです。



感想より抜粋

2 学年

職場体験学習



5月30、31日に職場体験学習が行われました。この日のために社会人としてのマナー講座を受けたり、事前打ち合わせのため職場に電話をかけたりと、さまざまな準備をして臨みました。当日はそれぞれの場所で、精一杯がんばっている姿が見られました。職場からは「とても意欲的にやってくれた。」「1日目は話しかけてもうなずきただけだったけど、2日目は自分からできることはないかと聞いてきてくれた。」など、成長している姿を認めていただきました。「仕事とは」「働くとは」何かを考える貴重な機会をいただくことができました。



感想より抜粋

今回、受付や診察に関する仕事などの体験をさせてもらえて、「患者さんのため」「地域の方のため」に皆さん働いているのだと感じました。そして、ずっと立ちっぱなしで、1日2日だけでもへとへとだったのに、それが毎日となると本当に大変ですごいなと、改めて思ったし、そんな中、職場体験に來させてもらえて感謝しかないです。家族にも「いつもお疲れ様」「いつもありがとう」と心から思いました。

5月30日に学年壮行会と進路講話が行われました。

進路講話では上伊那農業高校、伊那西高校、伊那弥生ヶ丘高校の校長先生や教頭先生から講話をしていただきました。それぞれの学校の特色だけでなく、その学校で大事に考えていること、中学生に望んでいることなど、たくさんのお話を伺い、将来について考える良い機会となりました。

また、午前中には学年壮行会が行われました。クラブチーム等に所属している仲間を、お応援しました。感染対策のため声は出せませんでしたが、吹奏楽の演奏や拍手で選手の健闘を祈りました。



感想より抜粋

伊那西高校は、普通、進学のコース別があり、それぞれの進路に合わせた学習ができる学校。クラブ活動では真剣に取り組むことができ、文武両道の高校だと思いました。留学にも興味があるので、実際に海外に行ってどのような文化なのかなど学ぶことができそうでした。

また、校長先生のお話から、学習面など人と比べたりしてマイナスに受け止めるのではなく、プラスに受け止めて努力したり自分の将来に向けていったりすることが大切だと学びました。

東部中学校より

①交通安全に関わって

先日、交通安全教室を行い、伊那警察署の方から交通安全についてのお話をいただきました。自転車の危険走行について法律に基づいて理解をすることができました。しかし、今年度に入って自転車の交通事故がいくつか起こっています。そこで、自転車通学生徒の皆さんが集まり、交通安全係から最近の東部中生の実情を伝え、注意喚起を行いました。交通安全は自転車通生の人だけでなく、皆に関わることです。保護者の皆様には、ご家庭でも話題にいただき、交通安全について確認をお願いします。

②非違行為防止に関わって

東部中学校では生徒・保護者・地域の皆様から信頼される学校づくりのために、非違行為防止研修を継続的に行っております。また、セルフチェックシートも用いて定期的に自身の姿を振り返るようにしております。以下はチェックの一部です。

- ・ 交通法規を遵守し、飲酒運転、酒気帯び運転は絶対に行わない
- ・ 伊那市、東部中セキュリティポリシー に従い、個人情報の管理、情報漏洩には十分注意している
- ・ あらゆる場面において、暴言、体罰、体罰と疑われる行為は絶対に行わない
- ・ セクシャルハラスメント等、信用失墜行為は決して行わない

また、生徒と教員の1対1の密室状態にならないように複数での対応や入り口を開けるなどの配慮をしたり、生徒や保護者との私的な電話やメール、SNS等のやり取りをしたりしないことを学校長の指導のもと徹底しております。

今後も生徒が安心して生活できる東部中学校であるように、教職員も一丸となって取り組んでいきます。

